

# 「広辞苑の父」<sup>しん むら いづる</sup>新村出博士

国語辞典の『広辞苑』をご存知の方は多いと思いますが、その編者である新村出博士をご存知でしょうか。言語学者として、日本の言語学研究の基礎を築いた一人で、日本語史研究や日本語と近隣諸語の比較研究、南蛮文化研究等に業績を残しています。

今回は、博士の著書や国語辞典に関連した資料をご紹介します。

中央：県立中央図書館（千葉市）所蔵  
 西部：県立西部図書館（松戸市）所蔵  
 それ以外は 東部図書館 所蔵

## 自伝・評伝等

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求番号	場所区分
1	新村出 わが学問生活の七十年ほか	新村 出／著	日本図書センター	1998.8	2891/711	一般書庫
2	広辞苑はなぜ生まれたか 新村出の生きた軌跡	新村 恭／著	世界思想社	2017.8	2891/717	一般開架
3	「広辞苑」物語 辞典の権威の背景	新村 猛／著	芸術生活社	1970	8131/SH49	一般書庫
4	金田一京助全集 第15巻 「現代国語学産みの親—文化勲章内定の新村出先生」所収	金田一 京助／[著]	三省堂	1993.1	816/28/15	一般書庫
5	吉川幸次郎全集 第17巻 「新村出博士追憶」所収	吉川 幸次郎／著	筑摩書房	1969	9208/2/17	一般書庫
6	本屋風情 「『広辞苑』の生まれるまで」所収	岡 茂雄／著	平凡社	1974	23/O36	中央
7	公立図書館の思想と実践 「新村出の図書館観」（広庭基介著）所収	森耕一追悼事業会編	森耕一追悼事業会	1993	162/39	西部

## 著作

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求番号	場所区分
8	新村出全集 第1巻（言語研究篇 1）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/1	西部
9	新村出全集 第2巻（言語研究篇 2）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/2	西部
10	新村出全集 第3巻（言語研究篇 3）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/3	西部
11	新村出全集 第4巻（言語研究篇 4）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/4	西部
12	新村出全集 第5巻（南蛮紅毛篇 1）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/5	西部
13	新村出全集 第6巻（南蛮紅毛篇 2）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/6	西部
14	新村出全集 第7巻（南蛮紅毛篇 3）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/7	西部
15	新村出全集 第8巻（書誌典籍篇 1）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/8	西部
16	新村出全集 第9巻（書誌典籍篇 2・史伝考証篇 1）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/9	西部
17	新村出全集 第10巻（史伝考証篇 2）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/10	西部
18	新村出全集 第11巻（随筆篇 1）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/11	西部
19	新村出全集 第12巻（随筆篇 2）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/12	西部
20	新村出全集 第13巻（随筆篇 3）	新村 出／著	筑摩書房	1977	816/14/13	西部

21	新村出全集 第14巻(随筆篇4)	新村出/著	筑摩書房	1978	816/14/14	西部
22	新村出全集 第15巻(短歌篇・書簡篇)	新村出/著	筑摩書房	1977	816/14/15	西部
23	新村出全集 [別巻] 索引	新村出/著	新村出記念財団	1983.3	816/14/16	西部
24	あけぼの	新村出/著	大八洲出版	1947	KY914/SH64	中央
25	伊曾保物語 天草本	[イソップ/原著] 新村出/翻字	岩波書店	1939	9917/11	西部
26	遠西叢考	新村出/著	楽浪書院	1935	2118/SH64	中央
27	花鳥草紙	新村出/著	中央公論社	1935	49/SH64	中央
28	外来語の話	新村出/著	教育出版	1976	814/SH49	中央
29	吉利支丹研究余録	新村出/著	国立書院	1948	1902/SH64	中央
30	現代の随想 24 新村出集	新村出/著	弥生書房	1982.11	91468/2/24	西部
31	言葉の散歩道	新村出/著	教育出版	1978	812/SH49	中央
32	語源をさぐる	新村出/[著]	教育出版	1978	812/SH49	中央
33	国語の規準	新村出/著	敝文館	1943	8101/SH64	中央
34	国語学概説	新村出/著	教育出版	1974	8101/SH49	中央
35	国語学叢録	新村出/著	一条書房	1943	8101/SH64	中央
36	国語文化講座 第2巻「語彙の変遷」(新村出/著)所収	櫻木俊晃/編	朝日新聞社	1941	KYC/4739	中央
37	国語問題正義	新村出/著	白水社	1941	8109/SH64	中央
38	山田孝雄/新村出	山田孝雄/著 新村出/著	新学社	2006.11	91130/373	一般開架
39	松笠集	新村出/著	河原書店	1948.8	49/SH64	中央
40	新定教科日本文典	新村出/編	開成館	1912.1	W2-6-1/69	中央
41	新編 琅玕記	新村出/著	旺文社	1981.4	812/SH64	中央
42	朝霞随筆	新村出/著	湯川弘文社	1943	49/SH49	中央
43	典籍散語	新村出/著	書物展望社	1934	204/27	古書/和装
44	典籍叢談	新村出/著	荻原星文館	1943	204/30	古書/和装
45	典籍叢談	新村出/著	岡書院	1925	49/SH64	中央
46	東方言語史叢考	新村出/著	岩波書店	1927	802/SH64/2	中央
47	南蛮広記 続	新村出/著	岩波書店	1925	KYB/1248	中央
48	南方記	新村出/著	明治書房	1943	KY915/SH64	中央
49	日本語漫談	新村出/著	教育出版	1976	812/SH49	中央
50	復刻版 日本児童文庫 No.27 イソップ物語	新村出/著	名著普及会	1982	J080/N71	中央
51	琅玕記	新村出/著	改造社	1930.5	49/SH64	中央

# 広辞苑

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求番号	場所区分
52	広辞苑 初版	新村 出／編	岩波書店	1966	8131/SH49	中央
53	広辞苑 第2版	新村 出／編	岩波書店	1969.5	8131/1	西部
54	広辞苑 第2版 補訂版	新村 出／編	岩波書店	1979.1	8131/1	西部
55	広辞苑 第3版	新村 出／編	岩波書店	1983.12	8131/SH49	書庫C L
56	広辞苑 第4版	新村 出／編	岩波書店	1991.11	8131/37	一般書庫
57	広辞苑 第5版	新村 出／編	岩波書店	1998.11	8131/37	一般書庫
58	広辞苑 第6版	新村 出／編	岩波書店	2008.1	8131/37	一般書庫
59	広辞苑 第7版	新村 出／編	岩波書店	2018.1	8131/37	参考開架
60	逆引き広辞苑	岩波書店辞典編集部／編	岩波書店	1992.11	8131/3	一般書庫
61	逆引き広辞苑 第5版対応	岩波書店辞典編集部／編	岩波書店	1999.1	8131/3	参考開架
62	電子広辞苑		岩波書店	1999.3	X8131/1	別置電子
63	広辞苑第六版日韓辞典 1	新村 出／編	図書出版語文学社	2012.11	82913/13/1	中央
64	広辞苑第六版日韓辞典 2	新村 出／編	図書出版語文学社	2012.11	82913/13/2	中央
65	広辞苑をつくるひと	三浦 しをん／著	岩波書店	2018.1	9146/7	中央

# 辞書論

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求番号	場所区分
66	「言海」を読む ことばの海と明治の日本語	今野 真二／著	KADOKAWA	2014.6	8131/76	一般開架
67	「国語」と「国語辞典」の時代 上	倉島 長正／著	小学館	1997.11	8131/30/1	一般書庫
68	「国語」と「国語辞典」の時代 下	倉島 長正／著	小学館	1997.11	8131/30/2	一般書庫
69	CD-ROMの冒険 「電子広辞苑」に見るCD-ROM	菱川 英一／著	翔泳社	1990.1	5499/H76	書庫C L
70	学校では教えてくれない!国語辞典の遊び方	サンキュータツオ／著	角川学芸出版	2013.3	8131/73	一般開架
71	国語辞書事件簿	石山 茂利夫／著	草思社	2004.11	8131/63	一般書庫
72	国語辞書誰も知らない出生の秘密	石山 茂利夫／著	草思社	2007.6	8131/69	一般開架
73	国語辞典の名語釈	武藤 康史／著	三省堂	2002.12	8131/56	一般開架
74	今様こくご辞書	石山 茂利夫／著	読売新聞社	1998.8	8131/42	一般書庫
75	辞書	文化庁(文化部国語課)／編集	文化庁(文化部国語課)	1997	8131/27	一般書庫
76	辞書になった男 ケンボー先生と山田先生	佐々木 健一／著	文藝春秋	2014.2	8131/75	一般開架
77	図説近代日本の辞書	沖森 卓也／編	おうふう	2017.9	8013/12	一般開架
78	図説日本の辞書	沖森 卓也／編	おうふう	2008.1	81302/1	一般開架
79	日本人の知らない日本一の国語辞典	松井 栄一／著	小学館	2014.4	8131/74	一般開架
80	明解物語	柴田 武／監修	三省堂	2001.4	8131/51	一般開架
81	理想の国語辞典	国広 哲弥／著	大修館書店	1997.11	812/2	一般書庫
82	裏読み深読み国語辞書	石山 茂利夫／著	草思社	2001.2	8131/50	一般書庫

## 新村出博士 略歴

[生]明治9年(1876年)10月4日 山口県

[没]昭和42年(1967年)8月17日 京都府 享年90歳

号 重山(ちょうざん)。言語学者、国語学者、文学博士。京都帝国大学教授を28年に亘り務めた。東京帝国大学在学時に師事した上田萬年の後継として、西洋言語理論の導入に努め、日本の言語学の確立に尽力した。特に、日本語の歴史や語源の研究、南蛮文化論考等に業績を残した。多数の国語辞典の編纂にも関わり、特に『広辞苑』はその代表となっている。また、京大在任期間の大半で附属図書館長を兼務しており、幅広い見識を生かした資料収集を行った他、サービスや施設の拡充に努めた。

明治9(1876)年 旧幕臣で山口県令を務めていた関口隆吉の次男として生まれる。

明治17(1884)年 千葉県佐原の漢学塾「螟蛉(めいれい)塾」に3年間学ぶ。

明治22(1889)年 実父隆吉が鉄道事故で死去し、新村家に養子に入る。養父新村猛雄は、江戸幕府十五代将軍だった徳川慶喜に家扶として仕えていた。

明治29(1896)年 東京帝国大学文科大学博言学科に入学する。

明治32(1899)年 同大卒業、優等卒業生として恩賜の銀時計を授与される。

同大大学院に入学し国語学を専攻する。

明治34(1901)年 同大講師として文法学概論を担当する。

明治35(1902)年 東京高等師範学校教授。

明治37(1904)年 東京帝国大学文科大学助教授(兼任)。

明治40(1907)年 京都帝国大学文科大学助教授、言語学研究のため英仏独に留学する。

明治42(1909)年 帰朝、同大教授として言語学を担当する。

明治43(1910)年 文学博士(推薦)。

明治44(1911)年 京都帝国大学附属図書館長。

昭和10(1935)年 博文館より国語辞典『辞苑』刊行。

昭和11(1936)年 京都帝国大学を定年退官。同大名誉教授。

昭和30(1955)年 岩波書店より『辞苑』の改訂版にあたる『広辞苑』刊行。

昭和31(1956)年 言語学発展に寄与した功績により文化勲章を授与される。

昭和42(1967)年 永眠。